

大谷由里子 プロフィール

人材活性プロデューサー

(元 吉本興業 プロデューサー)

- 1963年 2月21日 奈良県生まれ
- 1985年 京都ノートルダム女子大学を卒業、吉本興業株式会社に入社
故・横山やすし氏のマネージャーを務め、宮川大助・花子、若井こずえ・みどりなど
若手を次々に売り出した「伝説の女マネージャー」として知られる。
- 1988年 結婚のため、吉本興業株式会社を退社。
- 1991年 企画会社：プランニングオフィスSMSを設立
社内報・組合報などの制作アドバイザーや、大丸、三越、松下興産など
流通・デベロッパーの販売促進、セールスプロモーションなどを展開する。
- 1998年 吉本興業とジョイントし「よしもとリーダーズカレッジ」を立ち上げる
全国での講演・研修活動の傍ら、地域の活性化をプロデュース。
- 2003年 3月 研修会社の志縁塾（しえんじゅく）を設立、代表取締役役に就任。
- 2003年 4月 大谷由里子の「リーダーズカレッジ」をスタート。
- 2008年 9月 ニューヨーク（マンハッタン）にて、初の海外講演を行う。
- 2010年 2月 経済産業省・神戸学院大学を中心とする「ユニバーサルサービス・
アドバイザー養成研修」にて、講師を育てる役割を担う。
- 2010年 7月 TSUTAYA ビジネスカレッジ「全国・講師オーディション」にて講師の育成と、
審査委員長を務める。
- 2011年 2月 6年目となる『新春』の特別講演会では、入場者の累計が10,000人を超える。
- 2012年 8月 優勝賞金100万円の「全国・講師オーディション」をスタート。
- 2013年 4月 法政大学大学院・政策創造研究科 入学。
- 2014年 10月 読売テレビの報道番組「ニュースten」にて人材育成の取り組みが紹介される。
- 2015年 12月 しまね女子☆元気プロジェクトをスタート。
- 2016年 3月 法政大学大学院・政策創造研究科 卒業。
- 6月 日本全国・24局（フジテレビ系列、テレビ寺子屋）に出演。

～現在 企業・自治体を中心に「自立・自走」の人づくりを精力的に支援している。
また、全国・各地からのオファーを受け、講演や研修、インバウンドの企画立案を行う。
『笑い』を用いたユニークな『人材育成法』は、日本経済新聞 や NHKスペシャル など、
数々のメディアで取り上げられ話題となっている。

モットーは、「感じて・興味を持って・動く」人づくり！

- 《著書》 『吉本興業女マネージャー奮戦記「そんなアホな！」』（立東舎）
『「仕事」、「子供」、「両立」ってどうやんねん？』（講談社）
『他人を元気にすると自分も元気になる「魔法のルール」』（マイナビ文庫）
『元気セラピー』（KKロングセラーズ）、 『「出会い力」の磨き方』（PHP研究所）
『話し上手な人のアドリブの技術』（KADOKAWA）、 『実はよけいな一言』（PHP研究所）
『仕事で大事なルールは吉本興業で学んだ』（こう書房）
『はじめて講師を頼まれたら読む本』（KADOKAWA）
『ごきげんで生きる48の方法』（朝日新聞出版） ほか 全31冊

《兼 職》 連合アカデミー：教育委員 総務省：統計審議会専門委員

《委員歴》 国土交通省：産業おこしまちづくり研究会 経済産業省：大阪府中小企業対策審議会